

# あすなろ園だより

2018  
No.59

平成30年3月発行

発行 社会福祉法人 慈風会 障害者支援施設 あすなろ園  
〒708-1225 岡山県津山市西下1003-1 ☎(0868) 36-3606 <http://www.jifu-kai.or.jp>



### 新年度に寄せて

施設長 花房 宏祐

平成30年度から開始される「第4次障害者基本計画（案）平成34年度まで」が2月16日に内閣府より発表されました。

今期の基本計画は、「障害者を必要な支援を受けながら自らの決定に基づき社会のあらゆる活動に参加する主体としてとらえ、自らの能力を最大限発揮し自己表現できるように支援するとともに、障害者の活動を制限し、社会への参加を制約している社会的な障壁を除去するため政府が取り組むべき障害者施策の基本的な方向を定めるものとする。」としています。

この期間に東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。昭和39年の東京オリンピック・パラリンピックは、障害者のスポーツ振興と社会参加を促す機会となり、その後の障害者施策に大きく影響しました。政府は2年後の東京オリンピック・パラリンピックを通じて共生社会の実現に向けての施策を行うことを基本計画に示しています。そこで大切なことは障害者自身が自己実現に向けて主体性を持つことです。

何かを始めようと思っても、明確なビジョンが示せない場合が多く見られますが、その手段として、あすなろ園ではリハビリテーションやクラブ活動等の日中活動を行っております。課題も多くありますが、継続することで様々な力がつき、自己実現への一歩となっていると信じています。

私たちは、利用者の「何かを始めよう」という思いに寄り添い、最善の支援が提供できるよう努めます。そして、福祉の拠点として地域の皆様に貢献できるように職員一同研鑽を積み精進して参ります。よろしくお願ひ致します。

### 奉仕作業

12月14日、勝北地区民生児童委員の皆さん22名が奉仕作業で窓ふきをしてくださいました。今回は男性の皆さんが外、女性の皆さんが屋内から拭いてくださいました。おかげさまで気持ちよくお正月を迎えることができました。ありがとうございました。

### 勝加茂小学校のみなさんもち米ありがとう

5年生の皆さんが田植え、稲刈りの作業で収穫したもち米をいただきました。お正月の鏡餅とお雑煮にして味わいました。今年は小学校最後の年、思い出をたくさんしてくださいね。

### 写真集をありがとう

なまき話語りの会でお世話話になつて入澤知子様より「おかやま奈義の野鳥」の写真集を寄贈していただきました。急逝されたご主人様（實様）が撮影されたものをまとめた写真集だそうです。身近なところにいる野鳥がいまも映し出されています。みんなで見させていただきます。

### 雪景色

撮影 原田宗一

### 編集後記

冬季オリンピックでは様々な競技に取り組む選手の方々の姿に、ことばに、そして支える人たちに感動し、心動かされ涙することのなんと多かったことでしょうか。カーリングやパシュートの結果は私たちにチームワークや支えあいの大切さを、そして何よりもコミュニケーションの持つ力を証明してくれました。なんだか私たちの毎日の「支援に通じるものがあるような気がしてなりません。

さあ春です。冬眠は終わり。外へ一歩踏み出しましょう。

### あすなろ園生活介護(通所)

10月、ハロウィンパーティを楽しみました。「お菓子をくれないといたずらするよ!」カボチャのランタンはないけれど利用者職員みんなで仮装して、自分たちでトッピングしたプリンアラモードを味わいました。悪霊を払い、収穫に感謝!

11月は紅葉ドライブ&お出かけです。まずは話題?の倉式珈琲へ行きました。サイフォン式コーヒーやデザートにホットケーキを食べ和気あいあい、あれもこれも味わい「おいしかった。また来よう」と言い合いました。次のグループは久米の道駅に行きました。大きなガンダムをバックに記念撮影。店内をゆっくり見てまわり、お菓子やパン、梅干しをおみやげに買って帰りました。また鏡野の夢広場では焼きたてアツアツのたい焼きを頬ばりました。リサイクルショップでは骨董品や家具雑貨、中古農機具など色々なものがありました。見るだけでしたが気分転換になりました。今後も利用者のみなさんと一緒に楽しい企画を考えていきたいです。



### ご寄付ご奉仕

ありがとうございます

中塚弘子様	宗本篤仁様
林美代子様	赤野 忍様
岸本江美子様	岸本義夫様
難波 栄様	山田敦子様
光吉敦子様	谷原美子様
勝北地区民生児童委員様	
勝加茂小学校5年生の皆様	